

令和3年度（2021） 公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市西総合スポーツセンター（有料） ※プール有り		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	2019年4月1日 ~ 2024年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区五十嵐1の町6368番地48		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 37,091㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造鉄筋）2階建 主な施設内容（構成施設の内容） 大体育室 1,570㎡ トレーニング室 390㎡ 屋内プール 945.5㎡ 屋内ゲートボール場 1,471㎡ 庭球場 3,789㎡		

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念, 方針等	
(1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	基準利用者数の達成	・個人利用者数 211,000人(但し、新型コロナウイルスによる影響、大会等利用による利用制限等を考慮し評価する)	・個人利用者数156,822人(対前年度比93.5%) ※9/3～9/16、1/21～3/6まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため体育館利用休止あり。利用制限：屋内プールは80名、個人開放はバドミントン1面6名・卓球1台4名。	B	新型コロナウイルスによる影響を考慮し評価
	基準利用率の達成	・利用率平均60%以上(利用時間数/利用可能時間数)(但し、新型コロナウイルスによる影響、大会等利用による利用制限等を考慮し評価する) ※体育室・研修室・庭球場・屋内GB場を対象	・利用率平均63.7% ※体育館利用休止期間除く	B	
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には 3営業日以内に回答	・適切(3営業日以内)に回答	B	
	サービス満足度	・指定管理に関する利用者アンケートで「満足」が65%以上	・利用者アンケート該当6項目平均73.2%	A	
	設置目的に合致したサービス提供	・スポーツ教室延べ参加者数 28,000人以上	・スポーツ教室延べ参加者数20,992人(対前年度比156.8%) ※9/3～9/16、1/21～3/6まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため体育館利用休止あり。感染症拡大防止のため定員数を削減した。	B	新型コロナウイルスによる影響を考慮し評価
財務	市の歳入の増加	・年間使用料収入(免除料金除く)57,685千円以上(但し、新型コロナウイルスによる影響や大会や市の主催事業等による使用料免除について考慮し評価する)	・年間使用料収入40,448,913円(対前年度比101.2%) ※9/3～9/16、1/21～3/6まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため体育館利用休止あり。	B	新型コロナウイルスによる影響を考慮し評価
	管理運営経費の削減	・管理経費を抑える取り組みの実施 5件以上	・節水コマの設置(継続) ・電子決裁によるペーパーレス ・経費執行案件の複数社見積り合わせ ・シフトの効率化を図り人件費削減。 ・スライド勤務による時間外勤務手当の削減 ・代休取得による時間外勤務手当の削減	B	
業務	地域貢献・地域連携	・地域貢献活動(連携事業) 年4回以上実施	・小学校1校職場見学協力 ・新潟医療福祉大学インターンシップ協力 ・AED N@VI サポーター登録録置 ・使用済み切手回収活動 ・盲導犬育成支援事業募金箱設置 ・ロストボール(テニス)回収・寄付活動 ・「海ごみゼロフェスティバル」を実施 ・フードドライブ実施(2021.10.1開始) ・ケータイリサイクルボックスを設置(2021.12.6開始)	A	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	・改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善対応	・勧告実績なし	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の順守	・コンプライアンス研修等 年2回以上実施	・接遇研修 ・コンプライアンス研修	B	
	安全確保体制の確立	・防災訓練 年12回以上実施(消防訓練・救命救急訓練など)	・消防訓練 2回実施 ・水難救助訓練 11回実施 ・救命救急訓練 適宜実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・AED取扱講習、応急処置講習を全員が受講	・水難救助訓練時にAED講習を都度実施 ・有資格者によるCPR訓練を全員へ実施	B	
業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	・各事項の順守を徹底した	B		
人材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	・職員研修を年6回以上実施(オンライン等も含む)	・接遇研修 ・コンプライアンス研修 ・防災危機管理研修 ・障がい者スポーツ研修 ・施設内設備機器操作研修 ・スポーツ教室指導スキルアップ研修 ・普通救命講習Ⅱ受講 他	B	
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	・法令遵守を徹底した	B	

【評価基準】

- A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。
 C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

昨年に引き続き、新潟市のガイドラインに沿った感染症対策を講じながら管理運営を行いました。新型コロナウイルス感染拡大による施設休止期間(9/3～9/16及び1/21～3/6)には、お客様が安全に施設をご利用いただけるよう再開準備を行うとともに施設
の環境整備・美化に努め、再開後に多くのお客様からお喜びの声をいただきました。
基準利用者数・スポーツ教室延べ参加者数・年間使用料収入については、新型コロナウイルス感染拡大による施設休止や大会・
イベント等の中止、個人開放・専用利用における利用者数制限やスポーツ教室の定員削減により目標を達することができませ
んでしたが、年間使用料収入は前年度比1.2%微増しました。室場の空き時間をこれまで以上に削減することに務めるとともに民間
スポーツ教室(2倍料金)の定期利用を誘導することで、利用者数が落ち込むなか、施設使用料の微増を実現することができま
した。
利用者アンケートでは「施設が安全・安心な環境」と「施設が清潔な環境」の項目において「満足」の割合がともに80.3%と高い評
価をいただき、日々変化するコロナ禍情勢の中で安全・安心な環境を整備し、お客様のご要望やご意見に速やかに対応してき
たことが目に見える結果として表れました。
地域貢献・地域連携では、公社が進める「SDGs」活動の一環として、10月1日から「フードドライブ」、12月6日から「ケータイリサイ
クル」を開始しました。
今後も、お客様から信頼して利用していただけるよう、感染症対策を的確・迅速に実施するとともに、施設の更なる安全性向上に
取り組んでいきます。

所管課による総合評価(所見)

新型コロナウイルスによる施設利用休止を考慮し評価しました。
施設休館中も施設のクオリティ維持に努め、安全な施設環境整備に取り組んでいただいております。
度重なる休館や利用者数制限、スポーツ教室の定員削減により全体の利用者数は目標値に届かなかったものの、利用率では
目標を達成し、年間使用料収入は前年度比増となった点については、新型コロナウイルスによる見通しが立たない状況でも創意
工夫を凝らした結果として高く評価する。
施設再開時には利用者からのご意見や利用に対する指摘など多くの対応を求められましたが、都度「新潟市社会体育施設の
感染拡大予防ガイドライン」に沿った施設運営と共に、不安を抱える利用者に対し丁寧な対応等をしてくださったことは満足度アン
ケートにも表れております。
今後も、安全な施設運営を行っていただきスポーツ振興に寄与していただきたい。